

移動手段の確保は

大学設置者の責務

大阪市議会
財政総務委 井上浩議員が主張

考える会は、無料の交通手段の確保を求める陳



質問する井上議員

11日、大阪市議会財

政総務委員会

情書を大阪市議会に提出。11日の財政総務委員会で審議され、日本共産党の井上浩議員は、採択を求めて質問しました。

井上氏は、大阪大学は豊中・箕面・吹田の3キャンパスを結ぶ「学内連絡バス」をきめ細かく運行していることを紹介。

「キャンパス間の移動手

段の確保は大学設置者の責務だ」と強調しました。

さらに府立大学と大阪市立大学の統合は、両大学関係者の「内発的な要求」でなかったにもかかわらず、強行されたと指摘しました。これに対し無料の移動手段を求める学生の署名活動は、まさに「内発的な要求」だと力説。「シャトルバスの運行は大学の発展に資する」と述べ、大阪公立大学を所管する副首都推進局に対し、運行のための検討を大学側に働き掛けるよう求めました。